

さび落とし

超強力

バイクの燃料タンクのサビ落としにも最適です!



使用前

使用后

工具・金具類にも!

プロも使用!

サビハイダー 中性



漬け込むだけで、どんどん落ちる!

やることは漬け込むだけ、それだけでサビを楽々落とせます。

透明な液体で効果が目で見える!

液体が透明な為、どれだけサビが落ちたかが判りやすい!

たっぷり使える希釈タイプ

希釈して利用する為、たっぷり除去液が作れます!

リサイクル可能でコスパも抜群!

使用したサビハイダー(液)は再利用が可能でコスパも抜群!

コーティング効果付与でさらにお得!!

サビ再発を防止するコーティング機能も付与。
サビをただ落とすだけではありません。

お肌にも環境にも優しく、しかも安全!!

水道水で希釈が可能。中性の為、誰でも簡単・安全に扱えます。

水で
**20倍
希釈!!**



このような御用途に最適です



▲各種タンク内部



▲オートバイ



▲ボルト・ネジ・ギアなど



▲タンク車



▲漬込み可能な金具類



▲各種配管



▲農機具類



▲チェーン類

サビハイダーと他錆除去剤との比較

サビハイダー (中性錆除去液)	製品	酸性錆除去剤 (酸性)
	製品画像	
◎ (基本的に漬け込むだけ)	作業に要する力	◎ (基本的に漬け込むだけ)
○ (使用用途に応じて濃度調整可)	希釈の必要性	◎ (基本的に希釈不要)
◎ (溶液がリサイクル出来るため、経済的)	経済性	× (溶液はリサイクル不可かつ中和処理要)
◎ (換気不要)	換気の必要性	× (換気の必要有)
◎ (肌の弱い方を除き、手袋は不要)	皮膚への刺激性	× (かなり強い・ゴム手袋必須)
◎ (錆・鉄粉のみを溶かして除去)	素地に対する保護	× (錆と共に素地も溶かしてしまう)
◎ (水洗浄で可)	仕上の簡易性	× (中和作業を行う必要有)

▲ サビハイダーと一般的な除錆剤(漬込型)との比較

従来の漬け込み型の除錆剤は主に酸を用いて除錆を行うものが殆どでした。


しかし、従来の方法ではサビだけでなく素地ごと溶かしてしまう結果となってしまいます。

サビハイダー 中性 なら、素地を溶かさず、サビのみを除去する事が可能です。

簡単! すぐできる使用方法!


別容器にサビハイダー液を貯めて漬け込むこともできます!

1 表面の汚れをよく落としてください。




2 水で20倍(5%希釈)に薄めた液にゆっくり漬けます。

写真は比較しやすいように4分の3のみ漬けています。




3 徐々に錆が落ちてきます。漬け込みは、5~6時間が目安です。

24時間以上は漬けないでください。




4 一度水洗いをします。



5 新たに20倍希釈した液に漬けます。すぐに取り出しよく乾燥させます。(防錆コーティング)

再度漬け込みをしない場合は防錆処理をしてください。



バイクタンクのサビ落としも簡単!

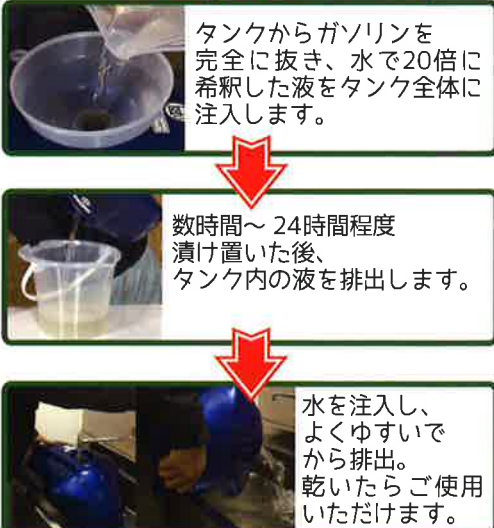
タンクからガソリンを完全に抜き、水で20倍に希釈した液をタンク全体に注入します。

↓

数時間~24時間程度漬け置いた後、タンク内の液を排出します。

↓

水を注入し、よくゆすいでから排出。乾いたらご使用いただけます。



■ 使用上の御注意

- タンク内に燃料等が入っている場合は、必ず抜いてください。
 - コックやキャップなどの付属品がある場合は取り外してください。
 - 必ず希釈の割合を守ってください。
 - タンクに油が残っている場合は、洗浄および水洗いを行ってください。
 - 水の代わりにお湯(40~60℃程度)を使用すると効果的です
 - 5~6時間程度経過後、サビの除去を確認致しましたらサビハイダー液を抜いてください。48時間以上は漬けないでください菌の繁殖の原因となります。
 - 錆除去の工程では、サビハイダー液の除去後必ず水洗いをしてください。コーティングの工程では水洗いの必要はありません。
 - サビハイダーの液の再利用は4~5回程度(変色しない程度)を目安にしてください。
- その他ラベルに記載の注意事項をよく読んで御使用ください。

もらいサビ・サビ染みなど軽いサビを手軽に素早く落としたい場合には

サビハイダー 中性

を御使用ください。



【お求めはこちらまで】

【開発・製造】

特殊塗料開発製造メーカー

BAN 株式会社
BAN-ZI

〒262-0011

千葉県千葉市花見川区三角町118

フリーダイヤル:0120-012-280

URL: http://www.ban-zi.jp/